

開催日時 H24年1月24日【火】AM11:00～PM14:30

開催場所 通信システム事業本部 2F 多目的ホール

参加者 TV中継約100名(社友会91名+紅葉会9名)

支部懇親 102名(社友会89名+紅葉会9名+外部招聘者4名)

外部招聘者(来賓) 大島通信システム事業本部長・高田総務部長・長谷川副参事・阿部労組委員長

式次第 本部分年賀会(TV中 約500名 参加 (全国TV中継参加者 800名強)

第一部 AM11:00-12:00 創業100周年記念映像上映(13分)

御手洗会長 挨拶

町田会長 挨拶

片山社長 会社基本方針説明

第二部 AM12:00-12:35 会社役員紹介 歴代副社長紹介

辻相談役 挨拶

鏡開き

支部年賀会(第三部)PM12:35-14:30

山本支部長

年頭の挨拶

大島通信システム事業本部長(執行役員)

来賓挨拶

阿部広島労組委員長

来賓挨拶

新林会員

清興(詩吟朗詠)

知木会員

乾杯音頭発声

二井矢会員

新入会員代表挨拶

御船会員

慶長者代表挨拶

吉岡会員

写そう会 活動報告&PR

田井幹事

春の旅行の件 報告

全参加者

新春福引ビンゴゲーム大会

東副支部長

閉会の挨拶

中西副支部長

集合記念写真撮影

開催状況

- ・シャープ創業100周年記念・本部社友会のTV中継で参加者約500名、過去最多となりました。
- ・特に、シャープ100周年記念映像上映(創意の遺伝子)で早川社長の創業時代から、いろんな困難を乗り越え、佐伯社長時代の「千里から天理へ」天理研究所建設・LSI・液晶開発生産の時代へ、その後時代を先取りし、ユーザー目線に立った数々のシャープ独自特長の商品開発・オンリーワン戦略を進め、アクオス・ソーラーパネル・プラズマクラスター搭載商品等々発売、大きく成長を遂げてきたシャープ100年史を参加の皆さん、大きな感慨と感動をもって熱心に視聴されました。
- ・本部社友会御手洗会長挨拶・町田会長挨拶・片山社長基本方針説明を通じて「シャープを取り巻く厳しい環境と現況、今後4本柱の戦略領域に揺るぎない成長力・収益力・安定力・ブランド力を互いに補完しながら強固な事業構造を築く「奔流に挑戦し、本流を創る」との挑戦スローガンを掲げ、次の100年へ向け、新たなシャープ基盤づくりにチャレンジするとの決意表明があり、参加の皆さん、心強く拝聴されました。
- ・本部の懇親会準備TV中継に合わせ、広島支部も参加者全員 宴会席に移動着席、本部社友会の第二部(懇親会)の辻相談役挨拶、鏡割迄TV中継視聴終了。
- ・支部新春年賀会、山本支部長年頭挨拶、大島通信システム本部長より来賓ご挨拶(大幅な収益改善を目指して5ヶ年計画にチャレンジ表明)阿部労組委員長より(広島労組結成45周年迎え、小行事実施計画中、労使一体で困難を乗り越え、新しいシャープづくりに邁進するとの決意表明)挨拶。
- ・清興(詩吟)新林会員より、BGMと合わせ「松竹梅」の見事な朗詠披露あり拍手喝采。その後、暫し団欒会食タイム、各宴席にて親睦促進歓談がはずむ。
- ・小休憩後、新入会員8名の紹介、代表して二井矢会員より、自己紹介と新人受け入れ宜しくと挨拶。次いで、古稀を迎えられた慶長者4名の紹介、代表して御船会員より、古稀をむかえた心境と現在取り組んでいる趣味等近況報告。
- ・同好会「写そう会」の吉岡リーダーより、パワーポイント使用して年間写真撮影や実施イベント参加等日頃の写真撮影や作品作り・制作作品の紹介説明あり。
- ・企画担当 田井幹事より、本年・春の1泊親睦旅行は「湯布院・黒川温泉・阿蘇山麓・熊本城・水前寺公園巡る旅」の特別企画とし、次月ご案内予定と報告。
- ・最後に、新春福引ビンゴゲーム大会開催、沢山の景品を準備して、大スクリーン投映にて実施、大入り福袋ゲットは幸運なビンゴ1番乗りは水谷会員。其の後、次々に半数以上の方が賞品をゲットされ、満足そうでした。
- ・式典は、東副支部長による閉会の辞と一本締めの手打ちにて盛会裏に終了。式典終了後、全員 前面フロントで集合、記念集合写真を中西副支部長のお世話にて撮影。
- ・参加者は各同好会活動状況につき、壁面にパネルや新発売の「BIG PAD」を利用したPR記事や実際の制作作品展示分が観覧出来、大変ご満足そうでした。

所感

- ・今回、一番力を注いだ事は、参加者を3桁100名以上の動員を目指しました。最初は参加者連絡が少なく、メール等でフォローした結果100名以上の参加動員が実現いたしました。 営業関係者(地区会員)様も13名参加頂きました。
- ・今回、シャープ創業100周年記念の年賀会で、映像上映もあり、参加者皆様、現役時代の懐かしい思い出が蘇り、大変懐かしいひと時を過ごすが出来き、有意義な新春年賀会となりました。今回、シャープ(株)より創業100周年記念の紅白饅頭を年賀会参加者全員へ配布戴きました。参加者一同 あらためて、「シャープの100年の歴史」を懐かしい感慨をもって偲びながら、我々、社友会員はシャープOBとして心から「次の100年へ新たなチャレンジする社員の皆さんへ頑張れシャープ!!!」のエールを贈らせていただきます。
- ・各同好会の活動状況を一同に集め パネルやタッチディスプレイ「BIG PAD」にて各会のPR記事掲載して公開説明、初参加者や新入会員のみならず同好会会員様にとり、他の同好会活動や取組につき、観覧して参考になる事柄や更にとり組強化をしなれば為らない事柄等が多数あり大変参考になりました。
- ・年賀会も最後のビンゴ大会にて盛り上がり無事終了出来、幸甚でした。

年賀会 挨拶(主旨 略述記載)

御手洗会長

- ・東日本大震災・福島原発事故など未曾有の大災害、ギリシャ他EU諸国財政経済悪化・失業者増大と国内外とも、大変厳しい状況が続く中、シャープは創業100周年の記念の年を迎え、幾多困難を克服して成長を遂げており、その創業のDNAで新たなシャープを築いて行くことが辰年の株価上昇へつながると期待させている。
- ・社友会も全体会員数 4,930名の大所帯に成長。各種同好会活動や・ボランティア活動を通じて社会貢献活動取組中。東日本大震災では義捐金支援(890万円余りカンパ)も積極的実施。
- ・今後の取組み課題は(1)退職者の入会率(現在60%台)のアップ (2)入会若年者の活動活発化の推進 (3)組織の会員数増加、肥大に伴い組織運営が難しくなっており、本部役員の増強。以上3つ挙げ、諸問題をクリアして社友会活動が本格的に出来る様、また電子メール等を通じてシャープブランドが世に中で役立つように情報伝達を更に強化して「日本一の社友会」実現を目指して楽しく有意義な会として発展をするように努めてゆきたい。

町田会長

- ・環境は大変厳しい状況、今こそ 苦難を乗り越え新しい事業を創造する時(チャンス)を迎えている。創業の遺伝子の真髓に立ち返り①時代の先取り ②ユーザー目線に合った ③確かな技術に裏打ちされた・・・ヒット商品・事業を創出していくことが必要、何の為、何を考え、何をするのか、基本に還り取り組んでことが喫緊。早川社長の徳尾錠(バックル)の作り世に出した事例を参考に紹介・・・①明治から大正期へ着物から洋服文化へ移行 ②無声映画で小僧のズボンがずり下がるをみて、何かつれて調整するものが必要 ③金属加工の確かな独自技術をもとにバックルの発明・爆発的に売れた。
- ・メーカーにとり、お客様の心を惹きつけ、役立ち、その魅力から離れられなくような商品・サービスを編みだしていくことが基本中の基本。企業間競争に勝って行くにはシャープらしい特長商品を伸びる市場、伸びるカテゴリーで集中展開し、独自の存在感とブランド力を身に付けて行くことが不可欠。これまでの100年を礎に、「誠意と創意」の経営信条を貫き、自ら進んで変革の担い手となり、次の100年の繁栄を目ざしてまいりたい。

片山社長

- ・本年は創業100周年の記念すべき年である。 昨年は大震災・原発事故、加えてタイの大洪水と大災害が続き、未だ大きな影響が残り立ち直りが遅れている。 期末の3月末までに経営上悪い点は出し切って改善に向け頑張りたい。
- ・新聞報道では今年は辰年 株価があがりますよとの声もありますがギリシャの財政破綻・金融引締め、民間資本充実・貸出抑制とつながり、不況の波は新興国市場やアセアン(インド・マレーシア・シンガポール)へ大きなうねりとなって巻き込み、次第に影響が出てきてる。中国も春節(旧正月)の売れ行きが悪いとの新聞報道。
- ・為替レートもドルに対して円高傾向がずっと続き、特にユーロに対してはほとんどない状況となっている。
- ・アメリカの現地では日本メーカーが頑張れば頑張る程 円高となり 頑張らなければ円安となるとの意見も出始めている。
- ・シャープ年初基本方針発表会で前年最も健闘した部門長が「新年の誓い」を宣べる事になっているが、今年の100周年発表会はアメリカ人(家電販社の社長)が宣べた。60インチ以上の大型液晶TVの実売が2010年20万台であったものをなんと100万台(前同5倍)売り上げ、今年に更に70インチ・80インチも拡販する見通し。日本の国内SEMCの反応は「くやしい」。ラスベガスのエレクトロニクスショーでは現地販社は更に拡販をやり抜くとの表明。 アメリカ市場では大型アクオスTVがヒット商品として普及し始めている。
- ・日本では2つ目として、80インチ大型タブレット BIG PAD(IWB:インタラクティブ ホワイトボード)がオフィスや病院や学校教室を刷新するワークスタイル・講義をより、インタラクティブ変革するコミュニケーションツールとして新規需要の拡大が見込める
- ・これ等を通じて、中期事業化を目指して、多様性のある4つの領域を柱に環境の急変にも揺るがず、しっかりと立ち、成長をしていく姿をめざす。①当社の基幹事業としてTV/スマートフォンなど「デジタル家電事業領域」②特にプラズマクラスター等独自技術に裏打ちされ、健全な収益基盤をもつ「健康・環境・システム事業領域」③再生エネルギー時代のメインとしてメガソーラー市場への伸びが期待されるソーラー機器やパワーデバイスなど時代の要請に乗り、新たな成長エンジンを目指す「ソーラーエネルギー事業領域」④複合機やタッチディスプレイ「BIG PAD」を核にビジネス・オフィスを革新する「エンタープライズビジネス領域」
- 夫々の領域が成長力・収益力・安定力・ブランド力の観点から相互に補完し合い、トータルとして強固な事業構造を築いていく。

- ・以上の実現に向けて、激流ともいふべき競争環境にもひるまず挑戦し、これに打ち勝つ事で本流となることを目指すとの、強い決意を込めて新たに中期成長に向けた行動指針(スローガン)を次の通り決めました。
「**奔流に挑戦し、本流を創る**」 (オンリーワン価値を創造し、世界に挑戦し続ける企業を目指す)

此の旗印のもと、そのスタートの年として、今後の健全な成長を目指し、全力で取り組んでいこう。

辻相談役

- 4つの柱にて安定した基盤づくりを図り、会社発展に全力を挙げて立ち向かうとの力強い決意をたまり、大変心強くおもいました。4本柱にて自立してゆこうと決意表明につき、「パリのエッフェル塔のイメージが浮かんだ。1898年仏革命100周年記念して、パリ万博開催とあわせて建立され、114年を経たこのオンリーワンの建物が現在もしっかりと立っている。これにパワーをえてシャープも4本柱で安定した、基盤づくりを目指して、社員・OB会員のパワーを結集してこの困難を乗り越え、新たなシャープを頑張って作って参りましょう。

- 100年のシャープの歴史の中でシャープのポリシーを絶えず商品や情報の発信を続けて参りました。初代早川社長は誠の心、5つの蓄積「信用・資本・奉仕・人材・取引先」が基本と説き。2代目佐伯社長は誠意ある経営姿勢は「誠意と創意」と説き、シャープが厳しい環境にひるまず、その中に新しいビジネスチャンスをものこしてきて次の時代へと生き抜いてきたことはこれまでの歴史が証明しています。現在、世界は近代文化、情報社会化し、世の中の人々は色んな情報に接して「見たい、聞きたい、知りたい」昔の言葉で云うならば「ゆかし」を求めている。シャープがかつて、徳尾錠(バックル)、シャープペンシル、国産第1号ラジオ、国産第1号テレビ、国内初の電子レンジ等々時代に合わせ数々の新製品を生み出してまいりましたが、今また新たな情報化時代を迎え、アクオス・スマートフォン・大型タブレット等々を世にだしてきている。個々のユーザーは「見たい、聞きたい、知りたい」の欲求に支えられてLSI・LEDやバーチャルに支持されたタッチパネルセレクトパッド等を世の中の「ゆかし」の欲求心を形にしてみました。社友会OBの皆様、現役世代の社員へ「誠意と創意」のもとシャープの「創意の遺伝子(DNA)」を失わないように絶えず、心の支えとしてアドバイスをお願いします。

山本支部長

- ・あけまして おめでとうございます。
- ・遠方参加者紹介 (岡山地区)池田征三郎さん・(倉敷地区)守安修治さん参加、鳥取から2名予定の処、豪雪の為欠席
- ・広島支部会員数 1月25日現在 441名
- ・昨年度 東日本大社友会広島支部・紅葉会合同で義援金支援に取り組み
社友会広島支部 50万円 紅葉会 6万7千円 現金支援をおこなう。
社友会広島支部 土嚢袋3000枚 軍手 300枚・・・東松島市コミュニティーセンター 現物送付
- ・本年度 社友会広島支部 活動事業の1つ 親睦旅行実施に向け取り組み中。
昨年度は2泊3日親睦旅行として「黒部・立山アルペンルート観光の旅」実施しました。
本年度は1泊2日 親睦旅行として「九重夢吊橋・黒川温泉・熊本城観光の旅」実施を計画中。
後程、企画担当より、コース等ご案内を申し上げます。皆様の積極的な参加をお願い申し上げます。
- ・社友会広島支部 各同好会は活発に活動しております。本日は各会より活動報告をパネルや電子黒板にてPR中。
各会にてパンフレットや資料を準備しております。
積極的にご参加を頂きますよう」お願い申し上げます。

通信システム事業本部 大島本部長

- ・お招きいただき ありがとうございます。
- ・社友会 441名 大所帯に発展され、祝福申し上げます。
支部結成 来年は20年目を迎えられる予(節目の年)
- ・会社(通信事業本部) 取組紹介
シャープ株価がアップするよう頑張りたい。
取組① スマートフォン昨年度より、デバイスや特長商品が増えて機種数が充実
今年 上期売上挽回を期す

取組② 新しいタブレット
インターフェースとしてタッチパネルの拡大・大きなうねりとなっている。
新たなイノベーションのチャンス
データプロジェクションの置き換え需要
オフィス・学校教室・病院等でワークスタイルや講義スタイルを
インタラクティブに変革するコミュニケーションツール等新規需要拡大
取組③ 海外事業展開 ヒット商品を立ちあげに注力

広島労組 阿部委員長

- ・お招きいただき ありがとうございます。
社友会は1993年結成され、年初には441名に会員増加とのこと祝福申し上げます。
日頃 社友会HPや支部会報「hibiki」を閲覧して会員様の活動の様子を拝見させて頂いています。
- ・シャープ100周年周年キャンペーンに取組中です。シャープ本社と労組ともに同じ歴史的認識を共有して
新しいシャープづくりに力を合わせて邁進したい。
- ・広島労組は1967年7月29日結成後、本年度で45周年目を迎え新たな一歩を踏み出すべくたゆまない努力を続け
大変厳しい環境下ですが状況をみながらささやかな規模ながら記念行事も実施して参りたいと考えています。
- ・通信事業の拡大に向け、会社・社員・労使一体となり、発展するよう頑張っております。

新林達人 詩吟 題「松竹梅」 朗詠(2分)

卯木荘治 乾杯音頭

二井矢光雄 新入会員代表挨拶 ASA最終所属
他 卯木壯治 堀本和志 進藤秀典
山下耕市 迫谷富子 松本和子

御船 昭 慶長者近況報告 あるこう会入会
他 三宅一成 六浦英則 片野康臣

吉岡嘉之 写そう会 活動被告 パーポイント使用 撮影写真を紹介しながら説明

田井幹事 特別報告 春の1泊旅行 湯布院・九重夢吊橋・黒川温泉美里旅館)
大観峰・水前寺公園・桜の馬場・城彩苑・熊本城

東副支部長 閉会の辞 一本締め

中西副支部長集合記念写真 社友会89名 紅葉会9名 長谷川副参事 合計99名